



ロータリーを实践し  
みんなに豊かな人生を

R.I 会長 ロン D. バートン  
第 2590 地区ガバナー 市川 緋佐磨  
Weekly No. 1962 号



# 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARY CLUB / FOUNDED 1972.7.15

会長テーマ：無理なく楽しくみんなでロータリーを实践しましょう！

会 長 上原 伸一  
副 会 長 白井 正男  
幹 事 萩原 ひとみ  
S A A 市川 実  
会報委員長 田中 信男

2013~2014  
第 1982 回例会  
平成 25 年 7 月 23 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分  
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10 ホテル 精養軒  
Tel (044) 711-8855  
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428 山脇ビル402号  
Tel (044) 722-4331  
Fax (044) 722-6334  
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp

## 例会報告

開 会 点 鐘 上原 伸一 会長  
司 会 市川 実 SAA  
合 唱 「四つのテスト」  
お 客 様 紹 介 高木 洋一 親睦活動委員長

稲村 厚 様 司法書士

白井 正男 君：本日、司法書士 稲村厚先生、卓話よろしく。楽しみです。

萩原ひとみ 君：稲村先生、本日は卓話をお引き受けいただきましてありがとうございます。どうぞよろしくお願い致します。

長谷山尚城 君：稲村先生、本日の卓話、楽しみにしております。よろしく申し上げます。

川口 礼敬 君：稲村厚様、卓話ありがとうございます。楽しみ拝聴させていただきます。

細山勝三郎 君：① 暑中御見舞申し上げます。  
② 稲村厚先生、よろしくお願ひいたします。

田辺 進 君：外部講師の卓話、しばらく振りで見聞が楽しみです。

渡辺 新治 君：徳植さん、大変お世話様になりました。司法書士 稲村さん、卓話楽しみにしています。本日もよろしくお願ひいたします。

市川 実 君：稲村厚先生、本日は宜しくお願ひ致します。

## 7・8月のプログラム

7・8月	プログラム名
第 5 例会 第 1983 回 7 月 30 日	ガバナー公式訪問
第 1 例会 第 1984 回 8 月 6 日	会員卓話 中山武夫バスト会長

## 出席報告 小川慶一出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回修正出席率
48 名	36 名	12 名	94.74%	欠 10 名 MU 2 名 95.24%

対象外 10 名

対象外 6 名

長谷川俊雄 会員 小林 敏伸 会員 大場健之介 会員  
堀一 慶明会員 近藤 幸長 会員 和田 龍宏 会員  
市川 宏 会員 小山 政吉 会員  
井上 光明 会員 三木 治一 会員  
貝田 充 会員 成川幸治郎 会員

本日の欠席者

合計	9 件	¥9,000
累計	69 件	¥108,000

## 会長報告 上原伸一会長

① 地区より 2013 年規定審議会による出席率の計算方法改正のお知らせが届いております。

また、クラブ定款第 9 条 (出席) 第 5 節 (出席の記録)、第 3 節 (a) 及び (b)、第 4 節がそれぞれ改正されました。

② 市川ガバナーより国際ロータリー日本事務局 クラブ・地区支援室より、任意参加型のメール配信サービスのご案内が届きました。

## ニコニココーナー

上原 伸一 君：本日はお忙しい中、稲村先生には卓話にお越し頂き、ありがとうございます。

## 幹事報告 萩原ひとみ幹事

### 1 例会場・時間の変更

川崎多摩 8月15日(木)は休会  
8月29日(木)は休会(定款細則により)

### 2 会報の受理

川崎中原の各RCより

### 3 川崎幸・川崎中原の各ロータリークラブより「クラブ委員会活動計画書」頂戴いたしております。事務局で保管いたしております。

### 4 次週例会はガバナー公式訪問例会です。会員皆様のご出席をお願いいたします。ガバナーは11:20までに例会場にお越しになります。親睦・SAAの方は11:00にご集合願います。

11:30～11:40 ガバナー補佐と打ち合わせ  
11:40～12:10 会長・幹事との懇談には会長・幹事・副会長・金子会員委員長・次年度会長・副幹事のご出席をお願いいたします。

## 委員会報告

報告なし。

## 卓話 司法書士 稲村厚先生



▲ 司法書士 稲村厚先生

1982年 日本大学法学部卒業。  
2011年 南山大学人間文化研究科教育ファシリテーション専攻修了。  
1988年 司法書士試験合格。  
1989年 司法書士登録、川崎市多摩区にて開業。  
現在、NPO法人ワンデーポート理事長。

## 様々な依存問題とその対処について

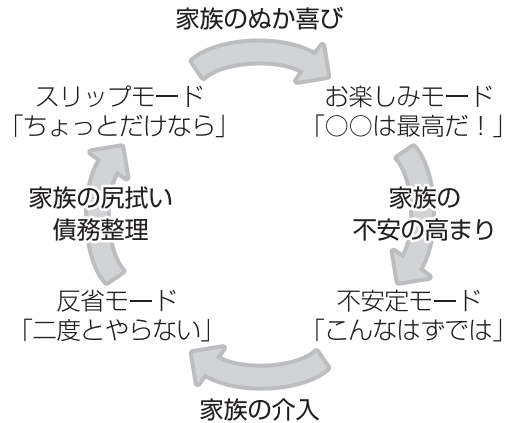
### 「依存症」花盛り

- アルコール依存症
- 薬物依存症
- ギャンブル依存症
- 買い物依存症
- ゲーム依存症・スマホ(携帯)依存症
- SEX依存症
- AKB依存症
- 摂食障害

## 「依存症」として問題とするには

- 何かに、「はまって」いる
- そのことで、自分とその周辺(親族・職場…)にリスクを与えている
- 問題が繰り返される
- 自分の力では止められないが、本人は止められると思っている
- 精神疾患なのか?

## 本人と家族の悪循環と介入の時期



## 支援の順序

- 1 基本は、巻き込まれている家族の支援から
- 2 本人への支援は、信頼関係づくりから
- 3 なぜ、ギャンブルを必要とするかを吟味する
- 4 ギャンブルを必要としない生活の組み立てを考えて、取り組みやすいところから
- 5 連携先と協働する
- 6 債務整理は、特段の事情なければ後回し
- 7 他の生活難にも支援できる体制を

## 環境調整の重要性

- 妻の実家の会社に勤務の男性
- 自営の夫を手伝いながら、家事・子育てをする女性
- 繰り返す失敗で、家族に頭が上がらなくなり、居場所のない本人

環境整備によって、落ち着く可能性が高い

依存(リスクヘッジ)が必要なくなる

## 個別的な全体支援

- 依存症の治療ではなく、「その人」の社会適応を目標とする
- まずは「その人」の全体像の理解が必要
- 現在の生活で無理していないかを点検
- 等身大の生活のため、修正点を提案
- 少しずつ改善する
- 家族は、自分を守りながら支援できるように
- 使える社会資源はすべて使う・同行の薦め